

**議題 1**

報道機関 各位

記者発表資料  
平成29年9月25日（月）  
問い合わせ先：教育研究所  
担当：平山 大橋  
電話：866-4391

**日本一の教育都市の実現に向けて「真の学力」を育成する  
～これまでの10年、そして「運命の10年」の先へ～**

平成29年4月に実施いたしました「平成29年度全国学力・学習状況調査」において、本市は、教科に関する調査の全てにおいて、調査開始の平成19年度以来、小・中学校共に、全国の平均正答率を大きく上回っています。

今回、全国学力・学習状況調査が10回目を迎えたことを節目に、これまでの調査結果を分析・検証し、良好な調査結果に結び付いていると考えられる本市の施策を紹介するとともに、「運命の10年」の先へ、さいたま市教育委員会の今後の展望についてお知らせします。

**記****1 さいたま市の調査結果の概要****(1) 「教科に関する調査」**

教科に関する調査の全てにおいて、調査開始以来、小・中学校共に、常に全国の平均正答率を上回っています。

**(2) 「生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査」**

生活習慣に関する質問項目である「1. 将来の夢や目標を持っている。」「2. 学校に行くのは楽しいと思う。」「5. 自分にはよいところがあると思う。」などでは、小・中学校共に、全国と比べて肯定的な回答の割合が高くなっています。

**2 良好な調査結果に結び付いていると考えられる本市の独自の教育施策**

児童生徒の努力はもとより、学校や地域の連携や協力、さいたま市教育委員会の独自に展開している教育施策等が功を奏していると考えております。ここでは、「ゆめをもち、未来を切り拓く、さいたま市の子ども」の育成を目指して展開している、本市の独自の教育施策を紹介します。

**3 今後の展望**

さいたま市教育委員会が「運命の10年」の先へ展開しようとしている教育計画（「PLAN THE NEXT」）について紹介します。

## 議題1

日本一の教育都市の実現に向けて  
「真の学力」を育成する  
～これまでの10年、そして「運命の10年」の先へ～

さいたま市教育委員会

日本一の教育都市の実現に向けて

# 「真の学力」を育成する

～これまでの10年、そして「運命の10年」の先へ～



見沼たんぼから新都心を望む

# 1 さいたま市の調査結果の概要



# (1)「教科に関する調査」

## 【小学校】(公立)

(%)

		さいたま市		全 国	埼玉県	大都市	(参考) 指定都市
国 語	A (知識)	77 (+ 2.2)		74.8	74	75.2	74.9
	B (活用)	60 (+ 2.5)		57.5	56	58.5	58.2
算 数	A (知識)	80 (+ 1.4)		78.6	75	79.2	78.7
	B (活用)	48 (+ 2.1)		45.9	44	47.4	46.6

※平成29年度より、各自治体の平均正答率は整数値での公表。

※( )内の数値は、全国の平均正答率と比べたときの差。

※大都市は、指定都市及び東京23区。

※指定都市の数値は、文部科学省が公表した各指定都市の平均正答率を独自に平均した値。

※埼玉県の数値は、さいたま市を除いた値。

# (1)「教科に関する調査」

## 【中学校】(公立)

(%)

		さいたま市		全 国	埼 玉 県	大 都 市	(参考) 指定都市
国 語	A (知識)	80 (+ 2.6)		77.4	75	77.7	77.8
	B (活用)	76 (+ 3.8)		72.2	71	72.6	72.5
数 学	A (知識)	68 (+ 3.4)		64.6	62	65.1	65.0
	B (活用)	51 (+ 2.9)		48.1	47	48.8	48.5

※平成29年度より、各自治体の平均正答率は整数値での公表。

※( )内の数値は、全国の平均正答率と比べたときの差。

※大都市は、指定都市及び東京23区。

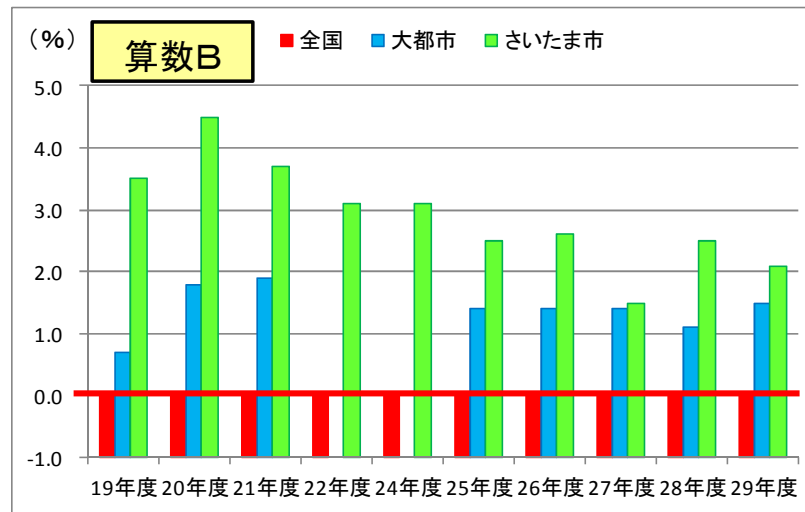
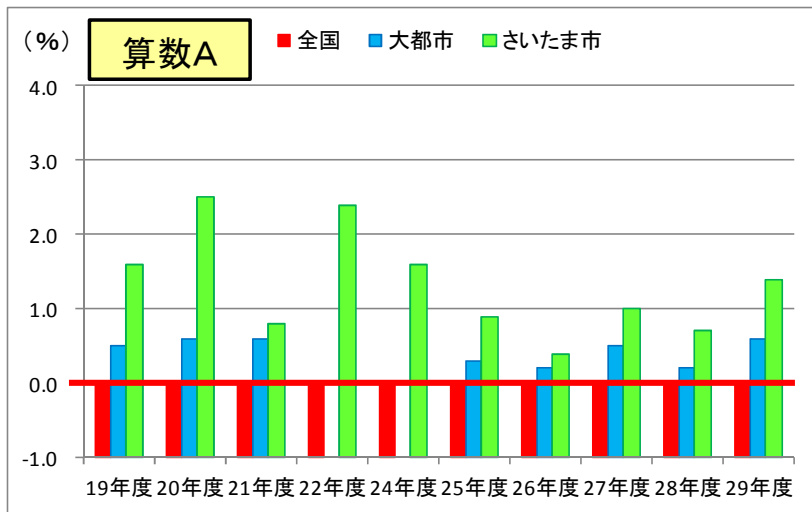
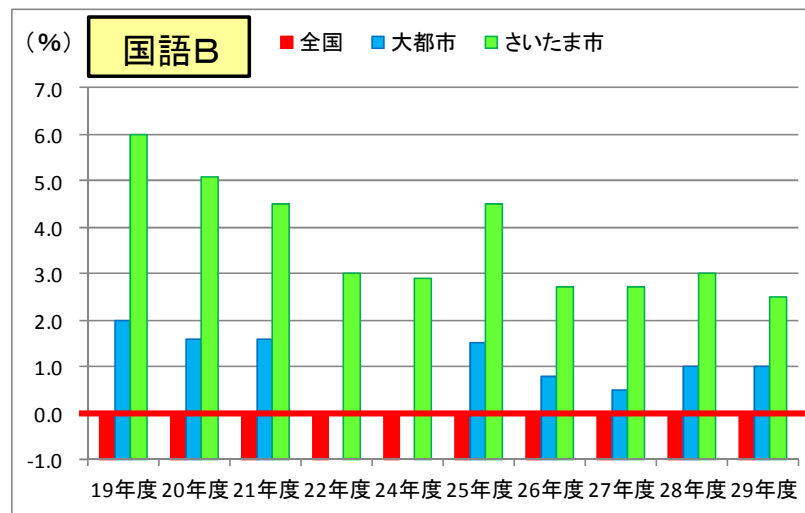
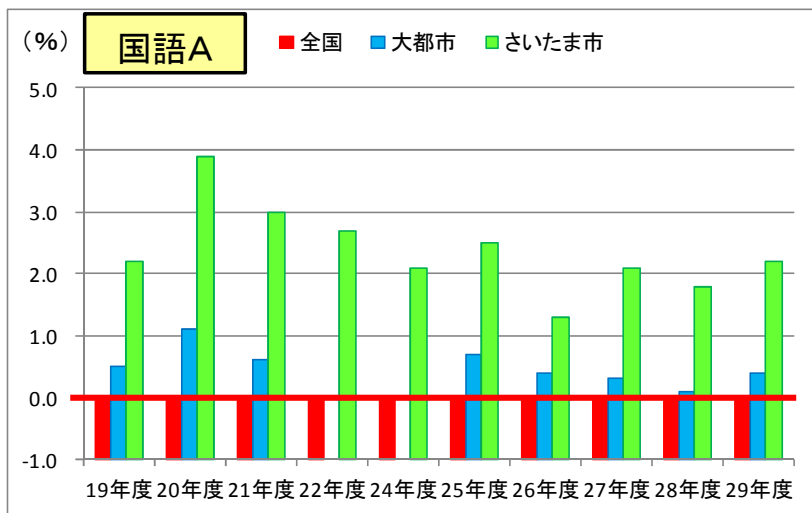
※指定都市の数値は、文部科学省が公表した各指定都市の平均正答率を独自に平均した値。

※埼玉県の数値は、さいたま市を除いた値。

# 全国調査 調査結果の差(過去10回の推移)

## 全国、大都市、さいたま市の比較

小学校



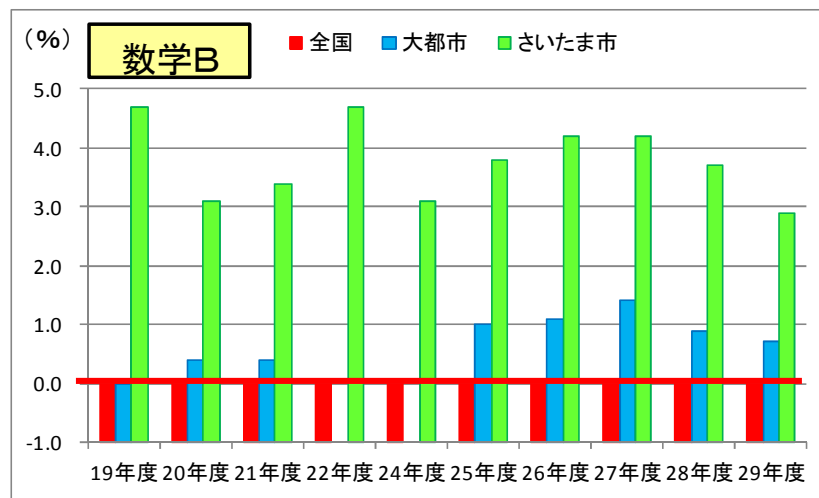
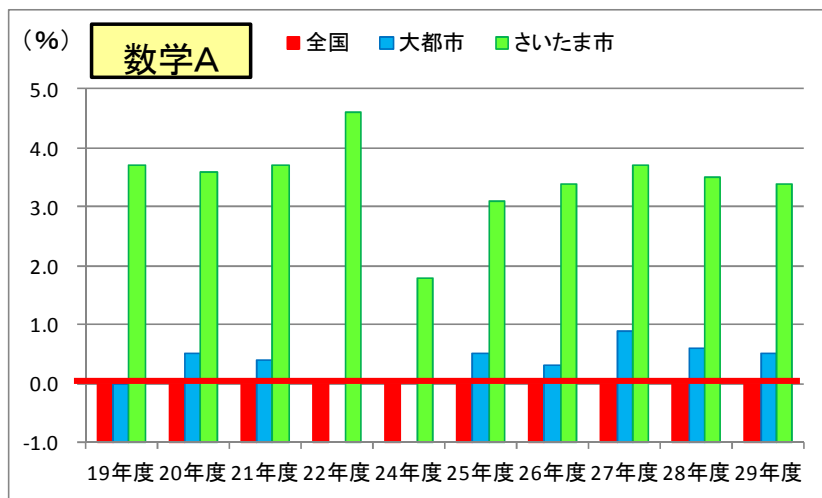
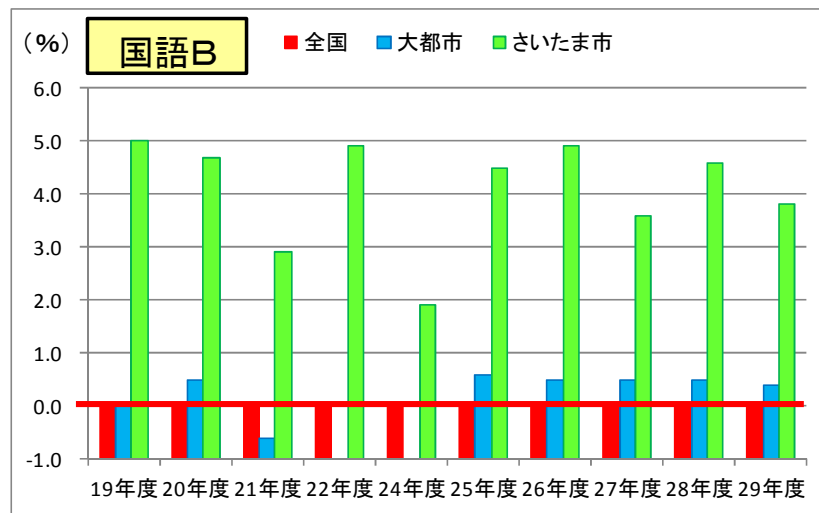
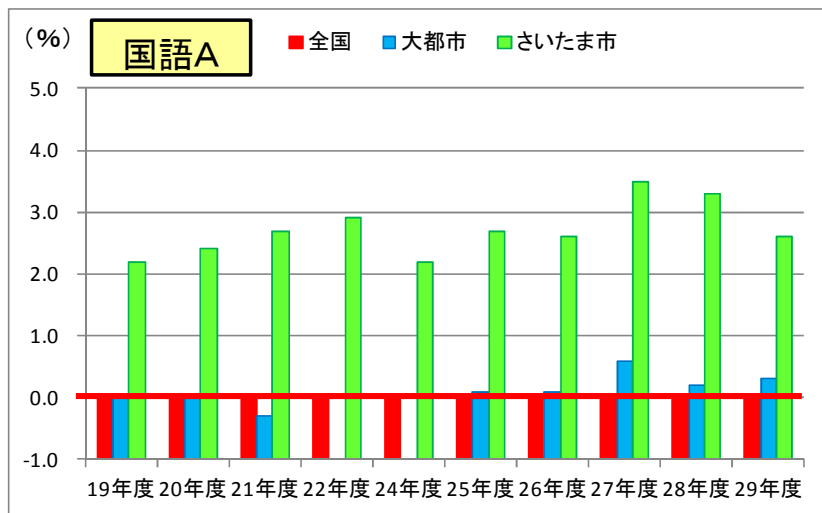
※1 平成22年度、24年度は抽出調査である。

※2 平成23年度は震災等の影響により中止となった。

# 全国調査 調査結果の差(過去10回の推移)

## 全国、大都市、さいたま市の比較

中学校



※1 平成22年度、24年度は抽出調査である。

※2 平成23年度は震災等の影響により中止となった。



# 平成29年度全国学力・学習状況調査 指定都市別・平均正答率 一覽

小学校	国語A	国語B	算数A	算数B
	29年度	29年度	29年度	29年度
全国 (国公私立)	75	58	79	46
全国 (公立)	75	58	79	46
札幌市	74	58	78	46
仙台市	76	58	78	46
さいたま市	77	60	80	48
千葉市	76	59	78	48
横浜市	75	59	80	48
川崎市	75	60	80	50
相模原市	71	55	73	42
新潟市	78	61	81	48
静岡市	75	59	78	47
浜松市	74	59	81	47
名古屋市	72	56	76	46
京都市	76	59	80	49
大阪市	71	53	75	42
堺市	74	56	81	47
神戸市	74	57	79	47
岡山市	76	60	79	48
広島市	76	60	79	46
北九州市	74	57	77	44
福岡市	77	59	80	46
熊本市	77	58	80	47

中学校	国語A	国語B	数学A	数学B
	29年度	29年度	29年度	29年度
全国 (国公私立)	78	73	65	49
全国 (公立)	77	72	65	48
札幌市	79	74	66	49
仙台市	81	77	68	52
さいたま市	80	76	68	51
千葉市	77	72	64	49
横浜市	78	74	65	50
川崎市	78	73	65	49
相模原市	77	72	62	47
新潟市	77	74	66	49
静岡市	80	74	68	50
浜松市	79	74	66	49
名古屋市	77	73	66	51
京都市	78	73	65	49
大阪市	74	68	62	45
堺市	75	68	63	46
神戸市	78	72	68	50
岡山市	77	70	64	46
広島市	77	72	63	48
北九州市	77	70	62	45
福岡市	78	72	64	47
熊本市	78	72	65	48

平成29年度全国学力・学習状況調査  
教科に関する調査結果が良好な指定都市の  
平均正答率(4科目・8科目平均)

小学校4科目	
新潟市	67.0
さいたま市	66.3
川崎市	66.3

中学校4科目	
仙台市	69.5
さいたま市	68.8
静岡市	68.0

小中8科目	
さいたま市	67.5
仙台市	67.0
新潟市	66.8

※4科目、8科目平均については、本市が独自に算出したもの。9

## (2)「生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査」

(%)

質問項目		市	差	全国
将来の夢や目標を持っている。	小6	88.0	+2.1	85.9
	中3	73.7	+3.2	70.5
学校に行くのは楽しいと思う。	小6	91.0	+4.7	86.3
	中3	86.3	+5.4	80.9
自分には、よいところがあると思う。	小6	85.4	+7.5	77.9
	中3	80.8	+10.1	70.7

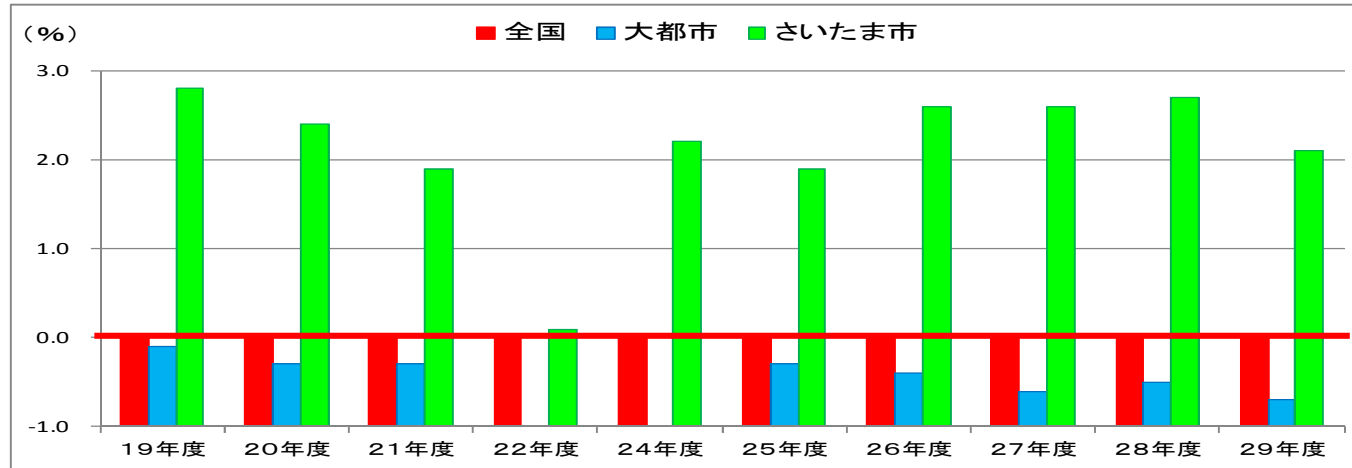
※肯定的な回答の割合

## (2)「生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査」

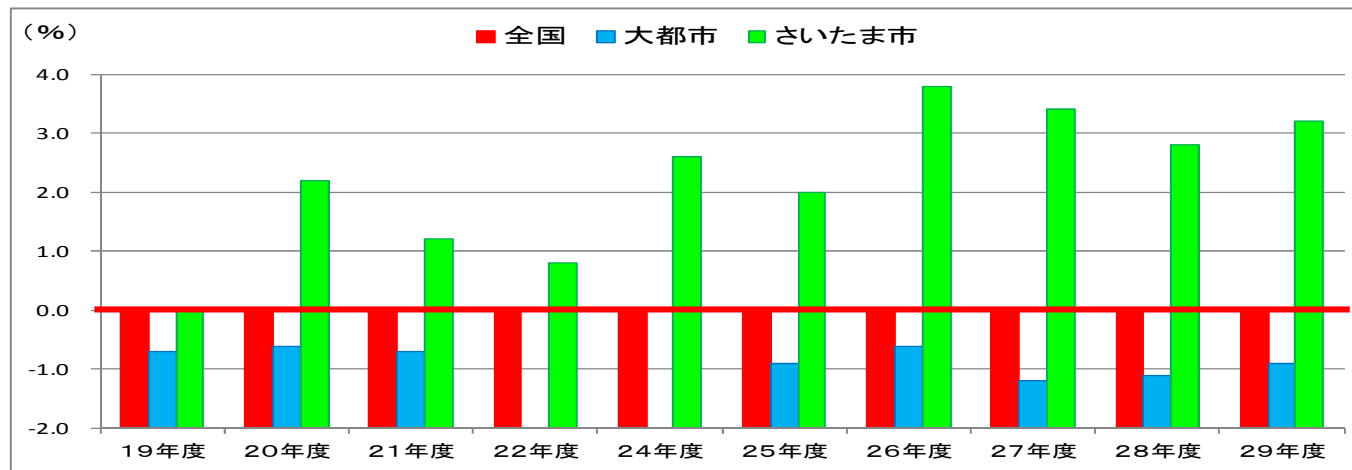
質問項目：「将来の夢や目標を持っている。」

全国、大都市、さいたま市の比較

【小学校】



【中学校】



※1 平成22年度、24年度は抽出調査である。

※2 平成23年度は震災等の影響により中止となった。

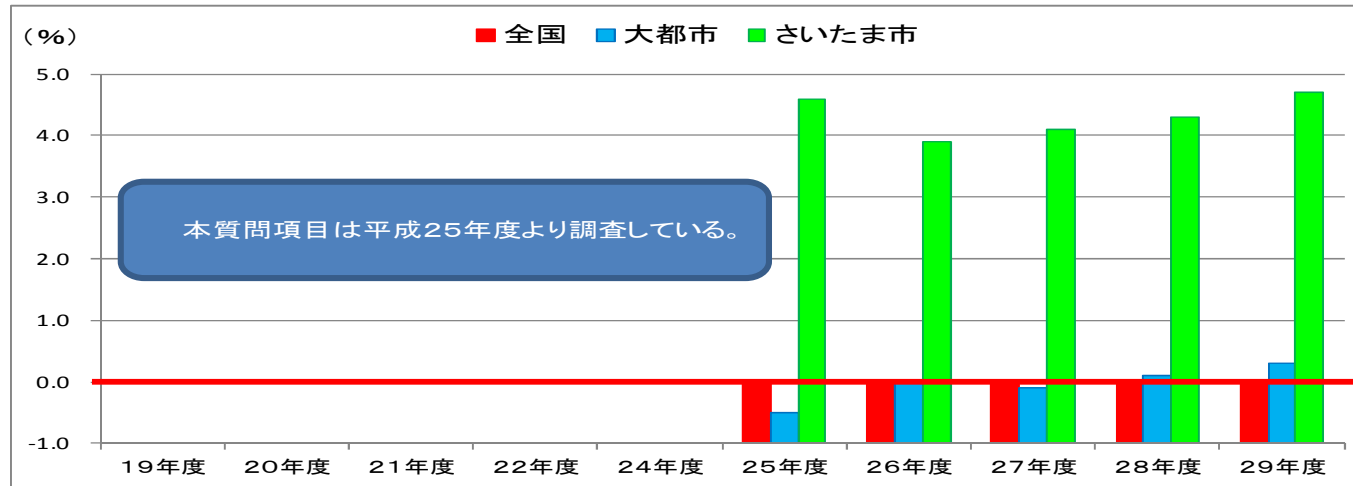
※肯定的な  
回答の割合

## (2)「生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査」

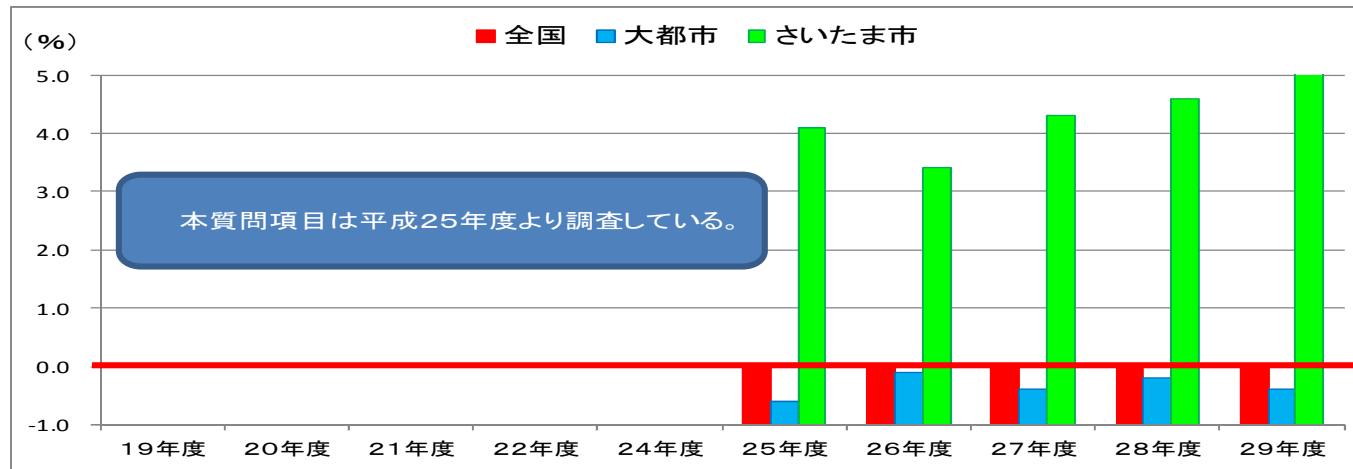
質問項目：「学校に行くのは楽しいと思う。」

全国、大都市、さいたま市の比較

【小学校】



【中学校】



※1 本質問項目は平成25年度より調査している。

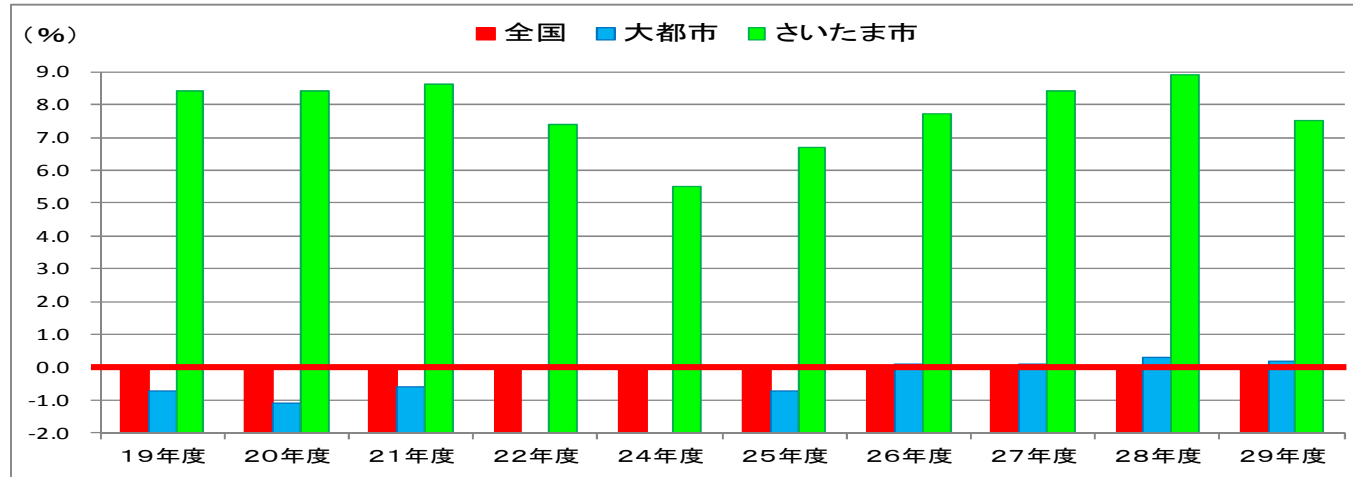
※肯定的な  
回答の割合

## (2)「生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査」

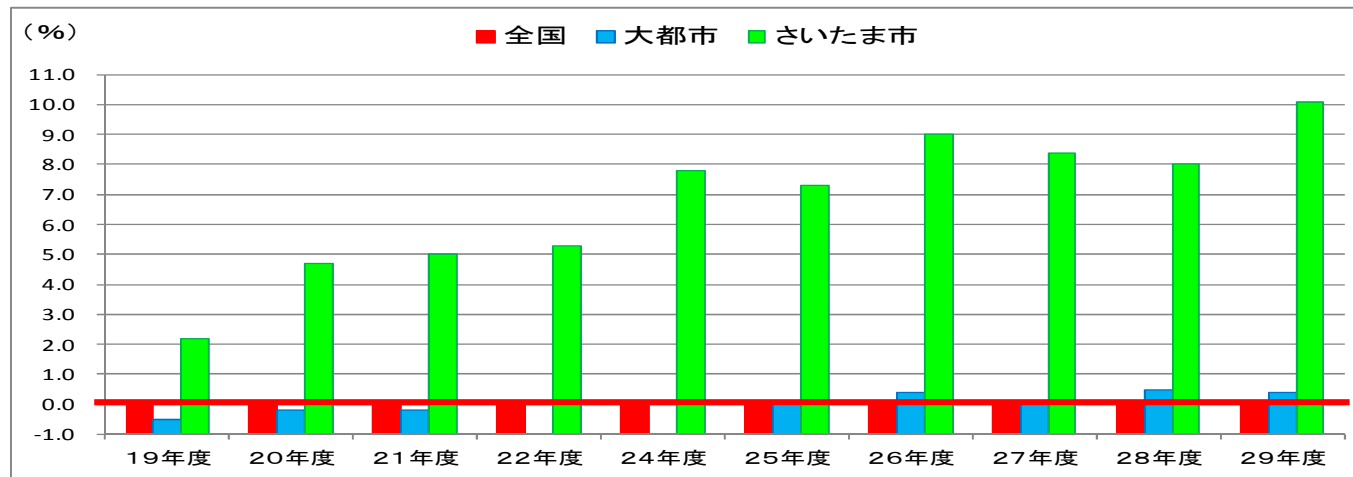
質問項目：「自分にはよいところがあると思う。」

全国、大都市、さいたま市の比較

【小学校】



【中学校】



※1 平成22年度、24年度は抽出調査である。

※2 平成23年度は震災等の影響により中止となった。

※肯定的な  
回答の割合

## 2 良好な調査結果に結び付いて いると考えられる 本市の独自の教育施策



# さいたま市の目指す子ども像

知

徳

ゆめをもち、  
未来を切り拓く、  
さいたま市の子ども

- 将来なりたい職業を見つけられる子ども
- 自分の言動に責任のもてる子ども
- クリティカル・シンキングのできる子ども

コミュニ  
ケーション

体



知

## 授業力向上のための学校訪問

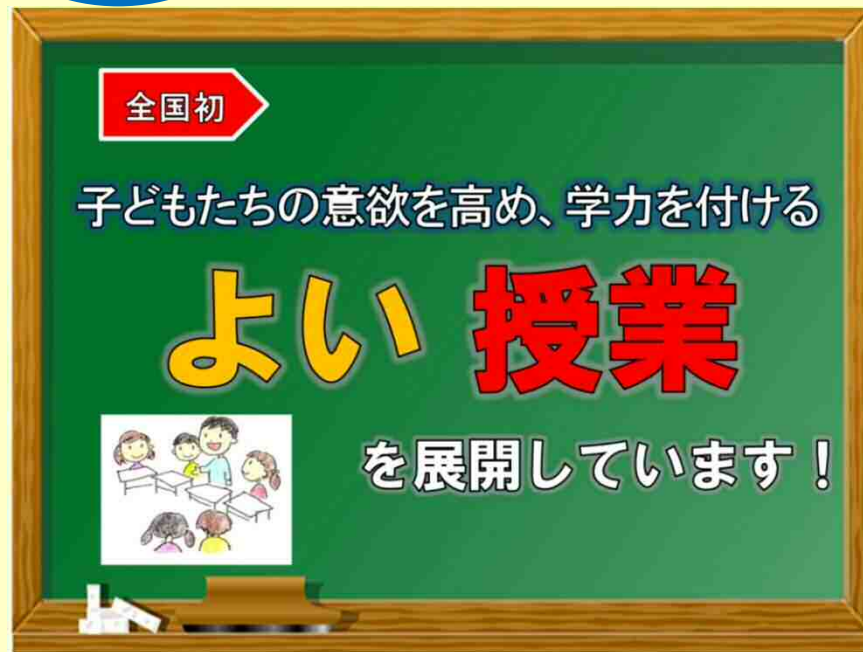


さいたま市独自

- ・ 毎年1回、市内全校の全教員（約5,000人）が授業を公開。指導主事等が指導・助言を行う。

知

# 「よい授業」4つの因子に 基づいた授業改善



- ・ 「よい授業」4つの因子に基づいた  
授業改善の取組を実施。



# 知

## 教職員の資質向上・授業力向上 のための市教育研究会との連携



**さいたま市独自**

- ・さいたま市教育研究会と連携し、教育講演会や研修大会等を実施 今年度：11月16日（木）実施<sub>18</sub>

知

教育指導の工夫改善に向けた  
市独自の学習状況調査の実施

さいたま市学習状況調査の制度設計

対象学年	学力に関する調査					生活習慣等に関する調査
小1						↓
小2						
小3	国語	算数				
小4	↓	↓				
小5			社会	理科		
小6		↓	↓	↓		
中1		数学			グローバル・スタディ	
中2		↓			↓	
中3					英語	

- さいたま市独自の学習状況調査を、毎年1回、全ての学年で実施し、調査結果を活用している。

# 知

## 生涯学習施設を活用 した事業の充実



さいたま市独自



- ・本市が所有する生涯学習施設（宇宙科学館・民家園・博物館・美術館等）を活用した学習の充実



徳

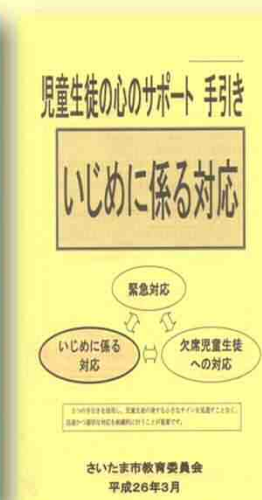
## いじめ防止対策の推進



- ・全市を挙げていじめの防止等の対策を一層充実

# 徳

## 心のサポート体制の充実



さいたま市独自

- ・ 「いのちの支え合い」を学ぶ授業の実施
- ・ 「児童生徒の心のサポート 手引き」

知

徳

## 小・中一貫教育の推進



- ・ 一貫性のある学習指導や生徒指導を推進
- ・ 「つぼみの日」の充実

**さいたま市独自**

今年度：10月26日（木）実施



体

## 自然体験活動の充実



さいたま市独自

- 全ての市立小・中学校が、舘岩少年自然の家等を舞台として「自然の教室」を実施

# 体

## 各学校での特色を活かした 給食や、きめ細やかな食育の推進



さいたま市独自

- 全ての市立小・中学校が自校方式による学校給食
- 地元シェフによる学校給食

## 「国語力向上プログラム」 の推進



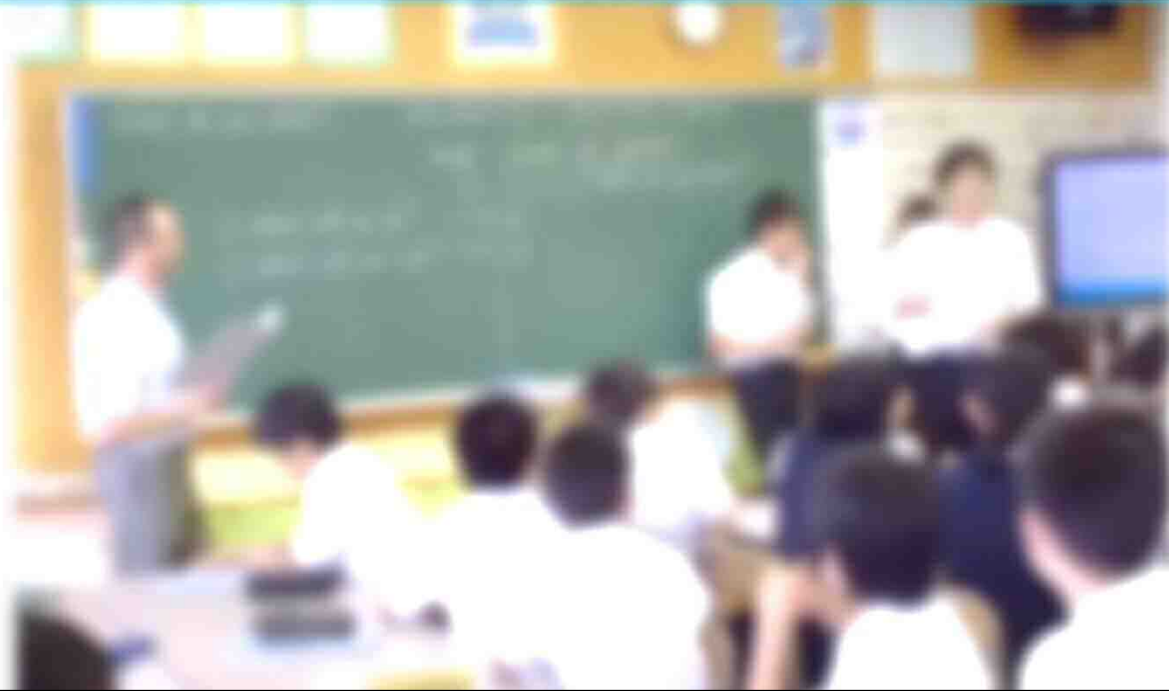
- 自分の頭で考え、その考えを自分の言葉で適切に表現
- 言葉を大切にし、相手を大切にして自分の考えを伝え合う

- ・全ての教科等で「話す・聞く」「書く」「読む」の言語活動を充実させ、言葉の力を高める。

さいたま市独自

コミュニ  
ケーション

## 「グローバル・スタディ」 の実施



- ・ 小学校 1 年生から中学校 3 年生まで一貫したカリキュラムに基づく英語教育を実施している。



さいたま市独自

コミュニ  
ケーション

## 潤いの時間 「人間関係プログラム」



- ・人と接する際に必要な基本的スキル（技術）を学習し、コミュニケーション能力を育成する。



**A: 教育施策**  
「さいたま市小・中一貫教育」カリキュラム等の検証・工夫改善等

**P: 工夫改善した教育施策の提示**  
★学校評価に基づいた支援

**D: ①計画訪問  
②要請訪問**

**C: 調査結果活用 (3月)**  
①結果分析(成果・課題)  
②児童生徒の実態把握

**D: 各種研修会** ○年次研修 ○希望研修  
○QCST研修 ○G・S研修  
・免許法認定講習  
・教師力パワーアップ講座

全国で標準化された学力調査  
＜抽出校 小5～中2＞ (3月)

**P: 次年度教育課程編成**  
①年間指導計画の見直し  
②課題解決のための取組

★学校評価の目標等の設定  
★人事評価への活用

第1回学習状況調査説明会・研修会(4月)

全国学力・学習状況調査  
＜小6・中3＞ (4月)

**C: 調査結果活用 (2月)**  
①結果分析(成果・課題)  
②児童生徒の実態把握

**A: 授業の振り返り (1年間)**  
①指導方法の工夫改善  
②課題解決のための取組

**D: 日々の授業実践**  
・「よい授業」の実施  
・「さいたま市小・中一貫教育」の推進  
・「グローバル・スタディ」の実施  
・「『学びの足あと』を残そう」の取組等

「よい授業」アンケート  
①  
(4～5月)

★自己の目標・具体策の設定  
**D: 未来(みら)くる先生派遣**

アンケート結果分析(5月)

さいたま市学習状況調査  
＜小3～中3＞ (1月)

アンケート結果分析(12月)

**D: 日々の授業実践**  
・研究指定、学校課題研究等、各学校独自の取組  
○基礎学力向上 ○国語力向上 ○理数教育  
○道徳教育 ○特別支援教育 ○教育の情報化  
○学校図書館教育 等



**D: スクールアシスタント配置**  
・アシスタントティーチャー配置

**D: 学力向上カウンセリング**  
学校訪問(前期)

**D: 教育課程説明会**  
及び研究協議会

★達成状況の振り返り  
★自己の目標の修正

「よい授業」アンケート  
②  
(10～12月)

・学力向上カウンセリング  
学校訪問(後期)

**A: 授業の振り返り (4～8月)**  
①指導方法の工夫改善  
②課題解決のための取組

**D: 日本語指導員の派遣**  
・支援教室の活用

家庭

家庭での学習

動画配信 添削シート  
基礎学力定着プログラム  
「自分発見!」子どもの生活習慣向上カンパ  
「自分発見!」チャレンジおひさま 等

**P: 指導計画の見直し**  
①重点単元の見直し  
②課題解決のための取組

**D: 各種シート提供**  
・基礎学力定着プログラム  
・課題克服応援シート

**D: 研究指定校等による**  
研究発表会

教育委員会

地域

土曜チャレンジスクール  
放課後チャレンジスクール

動画配信 添削シート  
基礎学力定着プログラム  
「自分発見!」子どもの生活習慣向上カン  
「自分発見!」チャレンジおひさま 等

### 3 今後の展望



# 「真の学力」の育成

知識・技能  
+  
思考力・判断力・表現力  
+  
**「非認知能力」**

学びに向かう力

物事をやり抜く力

(等)



# さいたま市教育委員会

## PLAN THE NEXT\*

3つのGで日本一の教育都市へ

### Grit

「やり抜く力」で真の学力を育成する

### Global

国際社会で活躍できる人材を育成する

### Growth

一人ひとりの成長を支え生涯学び続ける力を育成する

\* Plan for The Next Decade: 次の10年の計画 32

# さいたま市教育委員会

## PLAN THE NEXT\*

### 3つのGで日本一の教育都市へ

**Grit**

「やり抜く  
力」で真の学  
力を育成する

非認知能力の育成

- 自制心ややり抜く力の育成
- 学びに向かう力の育成
- 規範意識の育成
- 自尊感情の醸成

# さいたま市教育委員会

## PLAN THE NEXT\*

### 3つのGで日本一の教育都市へ

**Global**

国際社会で活躍できる人材を育成する

世界に通用する総合的な力やマインドの育成

- グローバル・スタディの充実
- 国際バカロレア教育の導入
- バラエティに富んだ国際交流の実施
- 多様性(ダイバーシティ)を受け入れつないでいく力の育成
- 自国の文化の理解と発信力の育成

\* Plan for The Next Decade: 次の10年の計画

# さいたま市教育委員会

## PLAN THE NEXT\*

### 3つのGで日本一の教育都市へ

#### Growth

一人ひとりの  
成長を支え生  
涯学び続ける  
力を育成する

学校や子供たちの成長を支えるシステムづくり

- 小・中・高・特別支援学校の12年間の連続性を持った指導
- それぞれの学校と子どもたち一人一人の成長物語(ポートフォリオ)の作成
- 生涯学び続ける力の育成

「日本一の教育都市」の実現に向けて

**PLAN THE NEXT**

により

**「真の学力」を育成する**

～これまでの10年、そして「運命の10年」の先へ～



沼田んぼから新都心を見守る

見沼田んぼから新都心を望む

議題1終了